

コープのたまご

2013年度の取り組み

よりよいたまごを求めて、コープは1983年に卵の取り扱い基準として①安定供給、②高品質、③出どころ確か、④価格の安定の4つを決めました。その後、1989年には従来の基準に安全や栄養バランスも加味したふれあいパックが発売されました。2002年には飼料内容にこだわった味菜卵を発売し、2009年には、日本の農業・畜産業が抱える課題をともに考え理解を深めるとともに、水田の有効活用による食料自給力の強化につなげる取り組みとして、飼料内容を変更し餌に国産の飼料用米を加えています。

味菜卵

- ・生臭さの少ないおいしい卵のために、植物性飼料のみで育てました。
- ・飼料に国産の飼料用米（秋田県大潟村産・茨城県産他）を5%加えています。
- ・2012年からは卵1個ずつシールが貼られ、賞味期限や採卵日がわかるよう改善しました。

産地		特徴	2013年度供給量(万パック)
千葉県	横浜ファーム（店舗・宅配）	房総半島の中央に位置し、恵まれた自然環境の中で高品質な卵を生産しています。	343
茨城県	横浜ファーム（宅配）	筑波山を東に望む緑と水に恵まれた茨城県南部で、環境を考慮した鶏卵生産に取り組んでいます。	100

宅配では組合員の声に応えリサイクルしやすいようにラベルをパッケージの中に入れました。

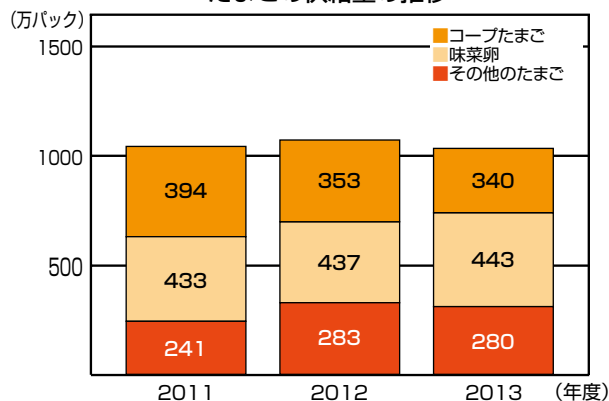


コープたまご

コープの指定した養鶏場で衛生管理などの基準や記録について記載した「コープのたまご品質ガイドライン」に適合した品質と衛生管理にこだわった卵です。

産地		特徴	2013年度供給量(万パック)
千葉県	サンファーム（店舗・宅配）	「健康な鶏から、良品質の卵が産まれる」の考えでヒナから一貫管理しています。	63.1
茨城県	つくばファーム（店舗）	ウィンドレス鶏舎とG・Pセンターが併設しています。徹底した衛生管理をしている施設です。	39.3
神奈川県	神奈川中央養鶏農業協同組合農場（店舗・宅配）	地産地消のもとに神奈川県生まれの卵を生産しています。相模川と中津川に囲まれた都市近郊の丘陵に位置する農場です。	76.9
埼玉県	タカハシ養鶏場深谷農場（宅配）	総羽数約40万羽の養鶏場です。餌の自家配合、ヒヨコの自家育成をしています。	70.2
静岡県	あさぎり高原ファーム（宅配）	富士山の麓に位置し、富士山の伏流水を鶏に与えています。	19.6
	野田養鶏（店舗）	浜名湖近く緑豊かな農場です。農場に隣接するG・Pセンターでパックしています。	6.1
	ホンヤ家禽研究所（店舗・宅配）	住宅地と離れた緑豊かな山奥にある、環境を重視した養鶏場です。静岡県の農水産物認証制度の認証を取得しています。	65.0

たまごの供給量の推移



「飼料用米」で日本の農業を応援！

2009年から、休耕田を利用して栽培した国産の飼料用米を味菜卵の親鶏の飼料に5%加えています。日本の食料自給率向上につながる取り組みです。



秋田県 大潟村 農業生産法人(有)せりた 飼料用米の田んぼ